

# 萩 ネットワーク

第19号 1998年1月  
 発行：萩ネットワーク協会  
 〒758-8555山口県萩市大字江向510 萩市役所広報課内  
 TEL0838-25-3131 FAX0838-26-5458  
 萩市ホームページ <http://www.urban.ne.jp/home/hagicity/>

萩のシンボル指月山。国道262号を川上村から阿武川沿いに萩市へ入って来ると、写真の光景が視野に広がります。この指月山を目にしたとき、ふるさと萩に帰ってきたと感じられた人は多いのではないのでしょうか。  
 萩の街の表情は、年々少しづつ

変わっています。しかし、昔から残る美しい自然や青い海は、今も当時と変わらぬ表情で市民を見守ってくれています。  
 昨年、萩市では都市景観基本計画を策定し、こうした素晴らしい財産を活かしたまちづくりを目指しています。

## 阿武川から指月山を望む



目次	
萩国際大学の建設・本格的に始動	P 2
開花時期も早く、今が見頃・笠山椿群生林	P 2
日本大学総長来萩	P 2
ズームアップ・戸塚刺しゅう協会創始者戸塚さく	P 3
叙勲・県選奨受章者	P 3
技能オリンピック銅メダル萩工業出身者・中村龍巳	P 4
京都新撰組と長州奇兵隊が友好盟約締結	P 4
鮮度は日本一・萩沖のアマダイ	P 5
毛利ゆかりの阿武松親方が来萩	P 5
ギャラリー・拝見・緑栄窯	P 5
青森県の歴史の道竣工	P 5
日本一おめでとう！ヤクルトスワローズ広田投手	P 5
萩商出身・杉本投手がオリックスからドラフト4位指名	P 5
生徒が経営する「萩商 FIND NEW WAY」	P 6
萩の地で大砲製造	P 7
毛利元就ゆかりの史跡を訪ねて	P 7
情報アラカルト	P 8

松下村塾はじめ多くの維新の遺産の残るまち萩は維新のふるさとです。日本近代化の礎を築き、ひいてはアジアの近代化にもつながる維新を、我々自身がしっかり学び、これを後世に語り伝えていくことは、我々のつとめではないでしょうか。  
 さて、ふるさと通信「萩ネットワーク」も創刊以来3年が経過しました。現在、会員の方も約1500人を数えるまでになり、全国に萩ファンが着実に増えています。今後も、人物情報や物産・観光情報など萩に関する最新情報を掲載し、さらに内容を充実させ、一人でも多くの萩ファンを増やしていきたいと考えています。  
 今年一年、皆様方の飛躍の年でありたいと祈念しますとともに、ネットワーク協会へのご指導・ご鞭撻を引き続きお願いしまして新年のご挨拶とします。

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。  
 昨年10月の萩市長選挙において、萩市民の温かいご支援をいただき2期目の萩市長として新年を迎えました。歴史と伝統に輝く萩の再生を願い、萩のまちづくりに引き続き全力を傾注すべく決意を新たにしているところです。  
 1868年1月3日、鳥羽・伏見の戦いが始まり、夏から秋にかけて熾烈を極めた会津の戦い続きます。いわゆる戊辰の役です。欧米列強に屈した大國清の二の舞とならぬよう強力な新政府の樹立を目指し、萩からも多くの戦士が参戦いたしました。若き先人の尊い犠牲の下に成し遂げられた明治維新から本年は130年の記念の年となります。



萩ネットワーク協会  
 会長 萩市長 野村興兒

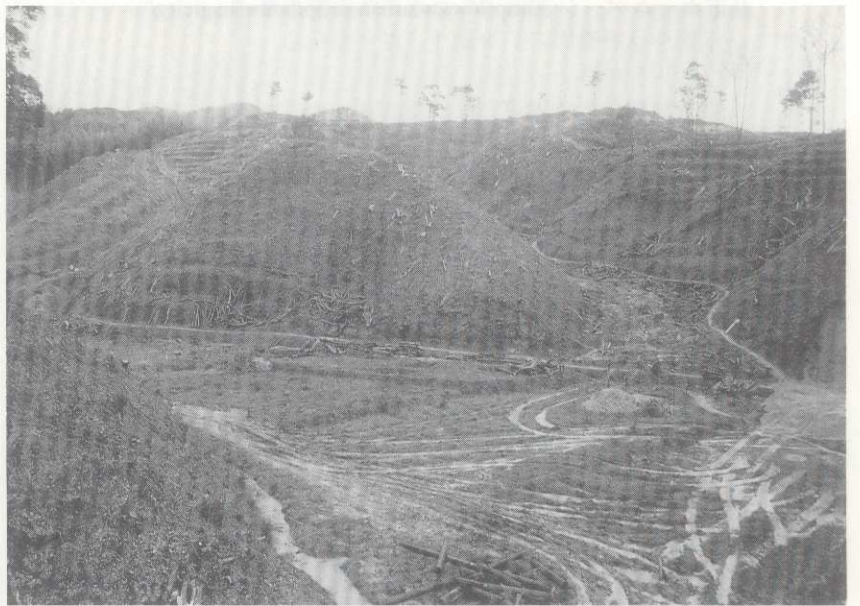
～萩女子短期大学改組・  
4年制移行について～

# 萩国際大学の建設

## いよいよ始動へ

11月20日、萩国際大学の建設工事に関して、県から都市計画法に基づく開発行為の許可がありました。

いよいよ萩国際大学の建設が始まります。



萩国際大学建設予定地（萩市小畑地区）

**萩国際大学の将来性**  
萩市では萩国際大学構想の内容や大学の運営方針など、大学の将来性についても検討しました。

1 多くの外国人教師の登用や留学生の受入れなどによるアジアを重視した国際社会で活躍できる人材の育成

近年、アジア諸国との関係が拡大していることをご承知のことと思います。身近な電化製品にもアジア諸国で製造されたものが沢山ありますし、最近では音楽のコンバクトディスクでも邦楽や洋楽とは別にアジア諸国の音楽のコーナーが設けられ人気を集めています。今後、あらゆる方面で日本とアジア諸国との関係はさらに拡大していくと見込まれています。

2 語学における会話の重視や情報処理教育の徹底、あるいは外国為替、国際会計処理といった実務能力の重視

これまで、大学では学術・研究的な教育が重視されてきました。ごく少数の人が大学に進学し、学者や研究者等に極めて専門的な職業に就くには良い方法です。しかし最近のように多くの人々が大学に進学し、一般事務職や経営・

営業職に就く場合には、職業教育の面が不十分となりま

3 比較文化論や文化史、映像文化論、情報文化論といった歴史・文化教育の重視

この点については、一見、専門家以外にはあまり役に立たないように思われます。しかし、国と国の付き合いは、実際には人と人の付き合い

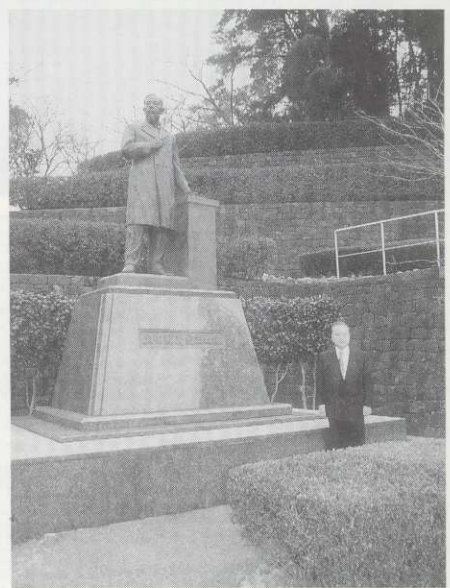
萩国際大学では、将来の国際的企業活動を担える実務能力を備えた職業人の育成という明確な目標を掲げ、その実現に向けたカリキュラムを計画しています。既存の大学では、講座の改廃などを伴うこのような試みは困難と思われる

このように見えますと、この構想が過去の反省の上に立って将来を展望し、明確な教育目標を踏まえた、よく考えられたものであることが分かります。構想が実現されれば、萩国際大学の将来性は十分あると考えられます。

松陰神社近く、中の倉の「顕義園」。その公園内に静かに佇む山田顕義像は、日本大学の前身である日本法律学校の創設者として知られています。その山田公の生誕地でもある「顕義園」を去る11月28日、現在の瀬在幸安日本大学第10代総長が訪問されました。顕義園では、像の前で暫く佇まれた後、公園全体を散策され、教員を中心とした日本大学卒業生（山口県桜師会）などの関係者を前に、公園の管理への謝辞を述べられました。瀬在総長は吉田松陰に

### 日本大学は萩の大学!?

## 日本大学総長が来萩



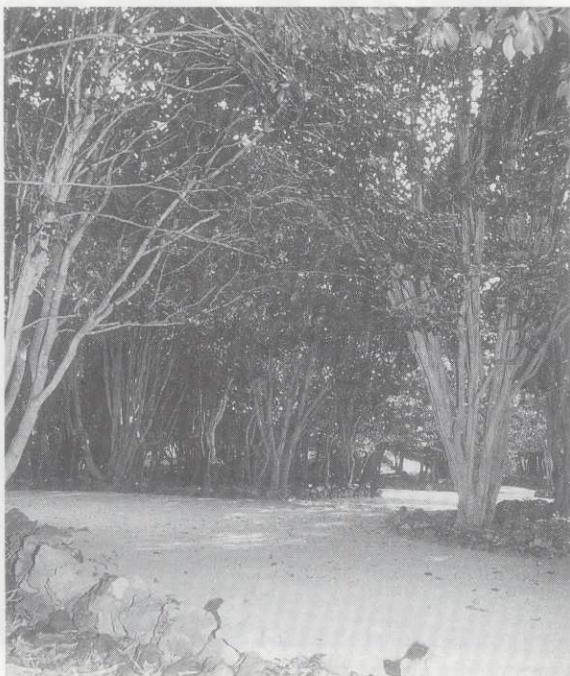
大きな影響を及ぼした信州松代藩士・佐久間象山のふるさと出身でもあることから、総長と萩の関係、象山とその

塾に入門した松陰、そしてその松陰先生から教えを受けた山田顕義へと繋がる不思議な縁が感じられます。

また、瀬在総長は学祖山田公を、幕末の日本に大きな影響を及ぼした松陰先生の教えを引き継いだ方として位置づけられ、今後も山田学祖を大切に大学教育を進めて行きたいと語られています。なお、日本大学には現在付属高校が全国に22校ありますが、これらの学校が山口県付近に修学旅行に訪れる際には、学祖に対する畏敬の念から、必ずこの顕義園を訪問先に加えられる

## 開花時期も早く、今が見頃

### ― 笠山の椿群生林 ―



深紅の可憐な花をつけた椿。訪れる人の目を楽しませてくれます。また群生林からの日本海の眺めも最高です。

寒い季節に可憐な赤い花を咲かせて、見る者の目をなごませてくれる椿。椿といえば、笠山虎ヶ崎の椿群生林を思い出されることでしょうか。この虎ヶ崎の椿、今年も例年より1か月も早い10月半ばから咲き始め、訪れた観光客も早咲きの椿を楽しんでいます。もしかしたら年末年始に萩に帰省される頃、ちょうど見頃かもしれません。

ところで、なぜ笠山に椿群生林ができたかご存じですか？藩政時代、笠山は萩城の北東にあり「鬼門」の方向に当たるので、毛利藩はこの山を「お止め山」として鳥獣の捕獲を許さず、樹木の伐採を禁止していました。このために自然の状態が保たれ、多くの巨樹の生えた下に、椿などの日陰でも育つ木が生い茂ったと考えられています。維新後にこの「お止め山」の禁止がなくなると、自由に用材や薪炭用などに樹木を切り倒したので、巨樹も姿を消して

20数年前、著名な椿研究者、渡辺武薬学博士の助言により、雑木やかずらなどの除去作業が行われました。椿林は歳月とともに枝葉を繁らせ、現在のような立派な椿林になったということです。今年もこの椿群生林で2月21日（土）から3月22日（日）まで「椿まつり」が開催されます。期間中の土・日曜日には、椿の花をメインにした、子どもから大人までが楽しめるいろいろな催しが計画されています。帰省時にはぜひ椿群生林を訪れてみてはいかがでしょうか。



昨年の萩・椿まつり

# '97年 秋の秋を振り返る

## ～秋のイベント回想記～

### 松下村塾140周年記念事業

11月1日～5日



セミプロ劇団による演劇 (松下村塾)

今年の11月5日は、吉田松陰先生が今の松下村塾の位置にあった小舎を「塾」にあててから140年に当たる節目でした。これを記念して、松陰先生とその門下生の知られざる側面も紹介して、2日、記念事業の開会に先

ンポジウムは、教育者・思想家だけでなく、情報の収集・分析の第一人者でもあった松陰先生の知られざる一面に光をあてた、たいへん興味深いものでした。

そして、このイベントを最も盛り上げたのは、東京都のセミプロ劇団でした。2日、

### 毛利一色 萩時代まつり

11月8日・9日



シンポジウム (市民館)

今年の萩時代まつりは、大河ドラマ「毛利元就」の放映もあったということで、全国の毛利ゆかりの都市から武者行列等を招いて、盛大に行われました。8日のオープニングイベントでは、勇壮な益田市石見神楽や、華麗な下田市の手筒花火、萩市からはお船謡が披露され、歓声と拍手で盛り上がりました。

3日の両日に松下村塾で、松陰先生とその門下生を題材にした劇が披露され、多くの人々が足を止めて眺めていましたが、中には感極まって涙される方も……。劇の合間には指月公園や城下町などで寸劇も行われたのですが、これが好評で、寸劇を見て松陰

神社に駆けつける方もいました。このほかパネル展なども多くの人で賑わいましたが、このイベント全体を通して、たいへんな情報収集家であったという松陰先生の知られざる一面を、市民も改めて感じたのではないのでしょうか。



萩時代行列

9日は、まず指月公園で岩国藩の鉄砲隊の実演が、迫力満点に行われました。メインの時代行列では、伝統の萩の大名行列に、全国の毛利ゆかりの都市の武者行列、毛利家のご当主、毛利元敬氏や大河ドラマに出演された中村梅雀さんも加わって、すばらしい時代絵巻が繰り広げられました。行列の通った市内のメイ

なる戸塚きくフランス刺しゅう研究所を西宮市に設立し、1958年 指導者の育成と刺しゅうの普及を目的に、戸塚きくフランス刺繍協会と改称

## ズームアップ



### 戸塚刺しゅう協会創始者 戸塚 きくさん

(戸塚きくさん(前列)と娘で協会副会長の戸塚貞子さん)

戸塚刺しゅう協会創設者・戸塚きくさん。戸塚さんは戦前に趣味で始められたフランス刺しゅうから独自の刺しゅうを考案し、現在の戸塚刺しゅう協会を設立されました。その戸塚さんの一生を描いた名作劇場「戸塚きく物語・大輪」が1月には東京と大阪で公演されることになりました。

生家は椿村、濁淵です。学校へ行く途中には天神様があらりました。毎朝その前で朝の挨拶をして学校へとお出かけしていました。ダイダイ(蜜柑)がたくさん生る畑、蓮の田んぼ、橋本川と新川、遊ぶ場所に不自由はありませんでした。ダイダイ畑では枝を引いて実を取り、逃げおくれで叱られるのはいつも私でした。でも新川でウナギ釣りのためのミミズ取りはいつも私が一番でした。豊かな自然と大勢の仲間、何でも分け合って仲良く遊んだ、私の故郷はそんな楽しい思い出がいっぱい詰まったところですよ。

戸塚刺しゅう協会創設までの経緯について  
終戦を経て女性でも社会に何か役立つことができるのではないかと。そんな思いで私自身につけていた唯一のもの

「刺しゅう」をご近所の皆様にお教えはじめました。刺しゅうをしていまして何かホッとすると、そんな思いを多くの方たちと一緒してまいりました。そしてたくさんの方が刺しゅうを楽しんでいただくようになり、自然と人の輪が広がってまいりました。特に何かを目指してきたわけではありません。お好きな方が自然と集まり、いろいろ皆さんで刺しゅうを囲んで楽しく過ごしてまいりまして今日になりました。

これは萩の萩市について  
私は萩を誇りに思っています。歴史的にも萩と萩に住む先達は非常に大きな仕事を果たしてきました。その偉業に對し大きな尊敬を持ちつつ、穏やかで、平和と自然を愛する心優しい皆さんが住む町として、これからもかわることなくあつてほしいと思います。

戸塚きく略歴  
明治31年11月2日山口県阿武郡椿西村(現萩市椿)に生まれる。椿西小学校卒業、実科女学校(萩高等女学校)卒業後、正教員資格(家庭科)取得。九州で刺しゅう家村山いわと出会い、後に内弟子となる。  
1952年 現組織の前身と

人生の苦勞話について  
苦勞したことなど全くありません。世の中一生懸命生きていますと自然とまわりの方とも仲良くなりますし、皆さんに本当によくしていただきました。でも両親から叱られたことや戦争で多くの命がうばわれてしまったこと、悲し

公演日程  
○東京公演  
とき 1月9日～18日  
ところ 東京芸術劇場  
○大阪公演  
とき 1月20日～25日  
ところ 大阪サンケイホール  
\*P8情報アラカルト参照。

## 叙勲・県選奨受賞者

### 叙勲

#### 勲六等単光旭日章

大草義秋氏(88歳) 濁淵



昭和46年に萩市議会議員に当選以来、3期12年間にわたるその職務を全う。この間、副議長、産業委員会委員長などの要職を歴任。議会運営、市勢発展及び住民福祉の向上に多大な貢献。

#### 故・宮内岸助氏 越ヶ浜

昭和50年に萩市議会議員に当選以来、3期12年間にわたるその職務を全う。この間、産業委員会委員長、建設委員会副委員長などを歴任。市勢発展及び住民福祉の向上に多大な貢献。

### 勲六等端宝章

松屋繁氏(72歳) 浜崎町



昭和39年から今日まで、永年にわたり統計調査員として豊富な経験を生かし、社会・経済環境の著しい変化の中で調査の重要性・必要性を周知し、信頼のもと統計行政の推進に大きく貢献。

### 山口県選奨

山口県は、このたび永年にわたる各分野での社会功勞をたたえる「山口県選奨」を発表しました。  
萩市からは、次の方々がそれぞれの功績・功勞により受賞されました。

#### 産業功勞

山縣喜一氏(68歳) 土原



多年にわたり自動車整備工場を経営にたずさわるとともに、地場産業の振興・発展に寄与し、業界の資質向上に努めた。また、萩商工会議所副会頭を経て、平成5年4月より会頭として萩市の商工業発展に貢献。

#### 社会事業功勞

大谷富美重氏(68歳) 中の倉



椿東地区民生児童委員として、永きにわたり地域福祉の充実に努力したほか、子ども会・PTAの役員として地域の子どもの健全育成に努めるなど、地域に溶け込んだ幅広い活動を展開し、社会福祉に貢献。

# 日頃の成果を見事に発揮！ 技能オリンピックピック旋盤の部 銅メダル！！

日立製作所 笠戸工場 産業装置製造部 機械課

なかむら たつみ  
中村龍巳氏 (萩工業高等学校 平成7年卒業)

技術向上や日頃の成果を発揮する場でもある技能五輪全  
国大会が今年も開催され、下

松市の日立製作所に勤務され  
ている秋出身の中村龍巳さん  
が旋盤の部で見事銅メダルと  
いう成績を収められ  
ました。

育祭、文化祭など、どれも楽  
しかったことが思い出。特に  
体育祭でやった組体操の「ほ  
かけ船」が難しく、結局本番  
では失敗してしまっただけで  
すが、一生懸命練習したこと  
が強く印象に残るそうです。



中村龍巳さん  
江一区出身の21歳。  
高校は萩工業高等学  
校機械科に在学。高  
校時代は、部活、体

「卒業後は訓練が忙しく見  
行く機会がなかったため、来  
年はぜひ見に行きたい」との  
ことです。

・技能五輪の感想  
今回の技能五輪は、前回の  
失敗や、年齢制限のため最後  
の大会であるということから  
大きなプレッシャーを感じた  
そうです。

努力しておけば良かったと、  
まだまだ意欲的なところも伺  
えました。

・今後の抱負  
今後は、この技能五輪で得  
た技術や知識、根性を現場で  
活かしていきたいと語る中村  
さん。まだまだ現場では自分  
の未熟さを実感していて、技  
能を研ぎ、後輩の手下になり  
たいとのこと。

中村さんの、更なる活躍が  
期待されます。

日立製作所笠戸工場の選手  
は、同大会で3年連続銅メダ  
ルに輝いており、前回、前々  
回も萩工業高出身の小野善昭  
さん(阿武町奈古)で、同校  
卒業生の活躍が光ります。

## 友好盟約を締結

### 京都新撰組と長州奇兵隊

双方が手を取り合い、明日の国創りに精進

昨年11月23日、京都新撰組  
同好会(12人)が萩を訪れ、  
木戸孝允旧宅で長州奇兵隊と  
友好盟約を締結しました。

京都新撰組同好会は、幕末  
期に活動した新撰組に心酔す  
る有志が集まり1975年に  
京都で結成されたもので、自  
営業者や大学教授などで構成  
されています。同会は、京  
都・三条河原町の旅館池田屋  
で尊皇攘夷派を襲撃した池田

屋事件を記念して毎年京都で  
開かれる式典パレードの参加  
や、幕末維新ゆかりの地を毎  
年訪ねています。昨年は萩を  
訪れることとなり、萩市観光  
協会宛に萩市訪問を伝えたと  
ころ、同協会と萩旅館協同組  
合が友好盟約を申し入れ、実  
現したものです。

締結当日は、木戸孝允旧宅  
に羽織はかまの隊士姿でやっ  
て来た新撰組を、制服姿の奇  
兵隊が出迎え約130年前の  
史実を越え、友好盟約書に新  
撰組組長・近藤勇、長州奇兵  
隊長・高杉晋作と署名し、  
双方が明日の国創りに向け、  
精進することを誓いました。

池田屋事件  
幕末における新撰組の尊攘  
派襲撃事件。1864年(元  
治1)6月5日、京都・三条  
河原町の旅館池田屋に集まっ  
た肥後の宮部鼎蔵(みややべ



木戸孝允旧宅で行われた締結式

た肥後の宮部鼎蔵(みややべ

いぞう)、長州の吉田稔磨  
(よしだとしまろ)、土佐の北  
添信磨(きたぞえよしまろ)  
ら約30名の尊攘派志士を、近  
藤勇以下約30名の新撰組隊士  
が、京都守護職や所司代に応  
援を得て襲撃したもので、尊  
攘派志士に多くの被害を出し  
た。宮部鼎蔵、吉田稔磨ら9  
名が斬死(ざんし)し、20数  
名が捕らえられた。この事件  
は、前年来後退していた尊攘  
派志士たちが京都で挙兵を計  
画し勢力を盛り返そうとした  
事件であったが、かえって新  
撰組の名を一躍高めた。この  
池田屋の会合は、同志・古高  
俊太郎(こたかしゅんたろう)  
が捕らえられたことに対する  
善後策を立てるためであった  
が、木戸孝允が参加しながら  
も、集会に早すぎたというこ  
とで対馬藩邸に赴き難を免れ  
たことは有名。

## 杉本潔彦投手 (萩商出身) の

### 左腕がうなる！

オリックスが4位指名 背番号は57

ドラフト指名後、監督と握  
手する杉本投手(右)  
(写真提供 朝日新聞行橋  
支局長・有馬護宏氏)



昨年11月21日に東京のホテ  
ルで行われたプロ野球の新人  
選択(ドラフト)会議で、日  
産自動車九州の杉本潔彦投手  
(23歳・左腕)がオリックス  
から4位指名を受けました。

杉本投手は萩市越ヶ浜出身  
で、1993年萩商業高校を  
卒業後、日産自動車九州に就  
職しました。身長175セン  
チ、体重69キロとスリムな体  
格から140キロ台のストレ

ートにシュート、フォークを  
投げ分ける頭脳的なピッチン  
グをします。これまで肩のケ  
ガなどで納得のいく成績が挙  
げられませんでした。将来  
性は十分というところでオリッ  
クスから指名を受けたもので  
す。

高校時代の杉本投手を知る  
山本健先生(萩商高教諭)は  
「気性は強いがおとなしい性  
格だったと思います。運動能  
力は高い子だったですね。高  
校時代は故障がちでいい成績  
を残すことが出来ませんでした  
たね。3年生の夏の県予選大  
会2回戦の下関中央工業戦で  
は肩の調子も良くな、高め  
に浮いた球を打たれ敗戦投手  
となりました。今回のオリッ  
クスの指名は大変嬉しく思っ  
ます。早く一軍に上がり活躍  
する姿を楽しみにしていま  
す」。

今年のプロ野球での杉本投  
手の活躍が楽しみです。

## 広田浩章投手、プロ野球 日本一おめでとう。

七転び  
八起き！  
広田浩章投手、  
1997年のプロ  
野球日本一おめで  
とう。心からお祝  
い申し上げます。

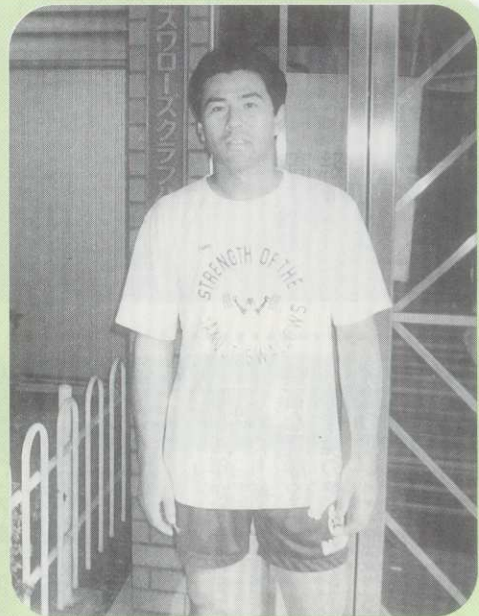
2年ぶりのセリーグ開幕、  
巨人戦。「ババ頑張っテネ」  
とまだ野球のことはわからない  
長男と手をポンポンと叩き  
合っテ車に乗る。実はこれは  
毎日家を出る時の長男との約  
束。「頑張るゾ」と気合い  
を入れながらドームに向か  
う。あの開幕から終わってみ  
れば自己最多59試合に登板。

もう少し投げたいと思った  
インニングもあったが、これ  
も監督の采配だったのかも  
しれない。

確かに夏バテしそうなな  
った時期もあったが、食  
事・睡眠いろんな面で気を  
使い何とか乗り越えられた。  
自分の肩と肘を思いきり誉  
めてやりたい。

90年以降の日本シリーズ。  
あの時も相手は西部。清原  
にホームランを打たれた記  
憶がある。日本シリーズは  
短期決戦。シーズンとはま  
た違った緊張感がある。2  
戦、3戦、4戦と連続した。  
疲れはなかった。ここまで  
来ればもう疲れとか弱音は  
吐けない。そして「日本一優  
勝」という形で幕を閉じた。  
ビールだけは、セリーグ優  
勝、シリーズ優勝と2度目、  
いやプロに入って何度目だ  
ろうか。何度経験しても良  
いものだ。緊迫した場面、  
あの歓声。そうした中で喜び  
を感じながら来シーズンもマ  
ウンドに立ちたい。

ヤクルトスワローズ広田浩章



1997年10月23日、胴  
上げの輪の中で今シーズン  
が終わった。肘の手術をし  
てから何年経ったのだろ  
うか...

リハビリとの戦い、ダイ  
エーでの2年間、いろいろ  
あった。この喜びを味わっ  
たのは本当に久しぶりであ  
る。胴上げの瞬間、  
何もかも忘れマウ  
ンドに走る。ここ  
まで負けずにやっ  
てきて良かった。

こうした自分  
がいるのも野村監  
督との出逢いは大  
変貴重な経験であ  
る。

右腕を傷め、アメリカで  
手術、先の見えない状態で  
のリハビリ！苦しかったで  
しょう。ダイエー時代の2  
軍生活での君の負けじ魂と  
プロ選手としての根性が野  
村監督に認められて昨季の  
成績となったと思います。

ある時のスポーツ新聞に  
君が左打席でバッティング

の練習をしているのが写真入  
り出ていた。その時私には  
リハビリを兼ねて今一度立ち  
上がってやってやろうという  
君の気持ちを見た。左打席に  
立つての打撃練習、右の手首  
から右腕をバットを持ち黙々  
と鍛えていった君の深い考  
え、努力を続けたからこそ今  
季の成績があったのではない  
でしょうか。試合度胸、経験、  
打者とのかけひきは巨人時代  
より自信があったと思う。そ  
れをゲームで引き出して彼  
、広田にチャンスを与えてくだ  
さった野村監督の期待によく  
ぞこたえてくれました。有り  
難う。萩にいて、君の投板を

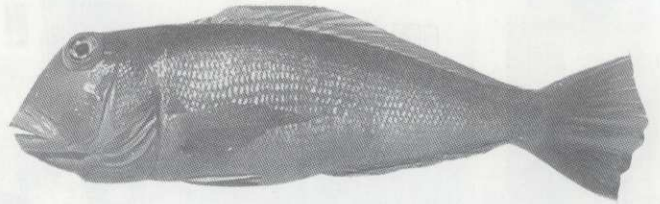
見てよくぞ苦労して立ち上  
がってくれたと人知れず喜  
びの涙をテレビの画面に幾  
度となくぶつつけた。これ  
は君の人間性が与えたもの  
ではないだろうか。50数試  
合に投げて得たものは、誇  
りの一勝だったかも知れな  
い。しかし、監督、ナイン  
の信頼は目に見えぬ、口で  
言えぬ大きなものがあると  
思う。

来る98年のペナントレ  
ースも頑張っテ、V2を達成  
する陰の力となっテ活躍で  
きるよう、オフを大切に過  
ごして下さい。

元萩商監督 瀬上 進

# 「刺し身にできる 萩沖のアマダイ」

鮮度は日本一!



萩沖近海で獲れるアマダイを「萩のアマダイ」を全国にPRして特産地化を図ろうと、萩市内の漁協や行政が取り組んでいます。

アマダイの漁場は、対馬沖から浜田沖にかけての海域となつていますが、山口県沿岸域では延縄漁業による漁獲がほとんどで主たる漁協は萩市大井湊、越ヶ浜、見島、長門市・通です。水揚げされる主要市場は越ヶ浜、県漁連萩、仙崎の3市場で、平成8年の3市場の合計水揚げ量は186ト、4億7400万円でした。

アマダイの鮮度保持や品質管理のための方策を現在地元漁協や県の水産事務所が研究しています。萩のアマダイを一度賞味されてはいかがでしょうか。アマダイは、古く江戸以前から賞味され、産後食や病院食として使われているということです。京都ではグジと呼ばれ、伝統的な料理として有名で、多彩な料理があります。また徳川家康は興津鯛(おきつだい)として好んで食べたという事です。

昨年4月に完成した萩焼作家、松野龍司氏のギャラリー。外観の白を基調にした建物が真っ青な空にとてもよく映えます。1階の作業場は木をふんだんに使い、落ちついた雰囲気です。

開気の中で作陶出来るようになっていきます。2階が展示室になっており、モノトーンを基調にした色彩のなか、ブルーの円柱がアクセントを付け、近代的で洒落た雰囲気を醸し出しています。また、ギャラリーには珍しく、外の光を使った採光と借景を取り入れられています。3階は執務室となっています。「2階は、ただ作品を展示するだけでなく、小さなライブやパーティーなどに使えるよう照明や、キッチンも配置

しました」と松野氏。披露宴では津軽三味線の本格的なライブにカクテル、創作料理のパーティー会場として使われ、参加者に好評でした。「自分の創作の原点は音楽です。特に、エレキが奏でる

津軽三味線に出会ったところからです」と。ジャズやポピュラー、津軽三味線などの音楽が常時室内に流れています。が、いずれも違和感を感じさせないのその為かもしれませぬ。

緑栄窯 萩市椿大屋2153の4  
松野龍司 TEL0838・25・2088

## “毛利” ゆかりの阿武松親方 (元関脇益荒雄) 名前のルーツをたずね萩市に

藩政時代の文政11年ごろ、萩藩主のお抱え力士になつた6代目横綱・阿武松緑之助(おのおのまつみどり)のすけ)に関して、昨年3月号で紹介しましたが、その「横綱・阿武松」登場から170年たった昨年11月の末に「平成」の阿武松親方が来萩し、新たな話題になりました。

現在の阿武松親方は元関脇の益荒雄(ますらお)です。昭和36年6月27日生まれ、福岡県田川郡糸田町出身で、川筋気質の男つばさが身上。

現役時代は横綱・千代の富士のニックネームの「ウルフ」に對抗して、「白いウルフ」の異名をとった速攻力士。殊勲・敢闘・技能の3賞をすべて手にし、小兵だが抜群の集中力で痛快な土俵を見せたことは大相撲史を飾る1ページになっています。

1世紀ぶりの阿武松部屋復活



山口県立萩美術館・浦上記念館で阿武松緑之助の錦絵と対面した阿武松親方(左)

さて元関脇・益荒雄の阿武松親方は、平成6年10月に日本相撲協会理事会で、部屋創立が承認され、平成7年4月千葉県習志野市鷲沼5-15-14の地に部屋を建設、1世紀ぶりに阿武松部屋の看板を掲げました。相撲協会ではこの部屋が50番目の存在になっています。

平成6年、元関脇・益荒雄は65歳定年で年寄り引退の元小結大晃の阿武松親方にお百度を踏んで年寄り株を譲り受け、部屋独立の準備が整いました。大晃の11代阿武松から益荒雄の12代阿武松へこの毛利ゆかりの名跡はバトンタッチされたわけです。

目下、弟子14人、最高位は3段目 欲しい有力新弟子



11代藩主・斉元の墓前に立つ阿武松親方(東光寺)

平成7年春場所後に誕生した阿武松部屋には14人の弟子が、九州・北海道などから入門、関取をめざしていますが、まだ最高位が3段目の30枚目(平成9年九州場所現在)と

### ギャラリー拝見 緑栄窯(りよくえいがま)



開気の中で作陶出来るようになっていきます。2階が展示室になっており、モノトーンを基調にした色彩のなか、ブルーの円柱がアクセントを付け、近代的で洒落た雰囲気を醸し出しています。また、ギャラリーには珍しく、外の光を使った採光と借景を取り入れられています。3階は執務室となっています。「2階は、ただ作品を展示するだけでなく、小さなライブやパーティーなどに使えるよう照明や、キッチンも配置



弱小部屋にとどまっておらず、全国からの新弟子発掘紹介をのぞんでいます。昨年11月、山口県立萩美術館・浦上記念館訪問



が、この齊元公です。阿武松親方は歴史の重みを感じながら、こうしてゆかり深い殿様の墓参りをするのは夢のようですと話していました。萩ケーブルネットワーク 中津嘉和

かねてから、6代目横綱・阿武松緑之助のルーツの地を訪ねたいと思っていたことから、九州場所が終わったあとの休みを利用して萩市訪問が実現したものです。

今年秋、相撲浮世絵展に再び来萩を約束

美術館では足立明男館長と野村興児萩市長の出迎えを受け、さっそく館長室で美術館・浦上記念館収蔵の相撲絵を鑑賞しました。

阿武松親方はこのあと松陰神社を訪れて松下村塾を見学、小さく粗末な教育施設から多くの人材が輩出されていることに感心、相撲部屋も設備よりも教育が大事と肝に銘じていました。次に訪ねたの



6代目横綱・阿武松緑之助

# 生徒が経営する店「萩商 FIND NEW WAY」が田町商店街にオープン

昨年5月22日、萩商生徒が経営する店「萩商 FIND NEW WAY」が萩市田町商店街一角に常設店としてオープンしました。この萩商業高校の取り組みについてご紹介しましょう。

県下の県立商業高校として最古の歴史・伝統を持つ本校では、従来から地域の教育力を最大限に活かし、職場実習や開放講座、またふるさと学習など生徒の啓発的体験を重視した特色ある商業教育を展開し、地域の次世代の担い手の育成を図るとともに、将来のスペシャリストとしての基礎・基本の定着を図る教育を積極的に推進し、地域に根ざした開かれた学校づくりに努めてまいりました。

8・9年度全国の商業高校では唯一校、文部省から「専門高校等と産業界との連携推進事業」という2年間の研究指定を受けることとなり、併せて萩市がその推進地域として指定されました。

本校では、早速地域レベルの推進会議（関係行政機関・地元産業界関係者・PTA・学校関係者等から構成）「学校・地域連絡会議」を組織し情報交換に努め、学校と地域社会との連携・協力の在り方について幅広く検討・協議を重ねてまいりました。

今後ますます重要性を増す地域社会の役割・機能を視野に入れた観点から、市当局はもとより地元商工会議所、商店街、卒業生並びに店舗オーナーの絶大なご支援・ご協力のもと、生徒が生きた商業体験を積み重ね、場所のご提供をいただいたことは何よりの教育財産であり、この場をお借りし心から感謝申し上げます。



田町商店街にある「萩商業 FIND NEW WAY」

## 平成10年2月2日から郵便番号が7ケタになります。

### 萩市内の新郵便番号

町域名	新郵便番号	町域名	新郵便番号
ア 相島	758-0001	チ 椿東	758-0011
油屋町	758-0051	ツ 椿	758-0061
イ 今魚店町	758-0052	椿町	758-0061
今古萩町	758-0021	津守町	758-0037
エ 恵美須町	758-0033	ニ 西田町	758-0046
江向	758-0041	ハ 橋本町	758-0062
オ 大井	759-3611	浜崎新町	758-0023
大島	758-0003	浜崎町	758-0022
御許町	758-0042	春若町	758-0055
カ 上五間町	758-0043	ヒ 東田町	758-0047
唐樋町	758-0044	東浜崎町	758-0024
川島	758-0031	肥島	758-0004
瓦町	758-0071	土原	758-0025
キ 北片河町	758-0053	櫃島	758-0002
北古萩町	758-0032	平安古町	758-0074
ク 熊谷町	758-0034	フ 古魚店町	758-0056
コ 河添	758-0073	古萩町	758-0026
呉服町	758-0072	ホ 堀内	758-0057
米屋町	758-0045	ミ 見島	758-0701
サ 細工町	758-0035	南片河町	758-0076
三見	759-3721	南古萩町	758-0077
シ 塩屋町	758-0036	ヤ 山田	758-0063
下五間町	758-0043	ヨ 吉田町	758-0027
タ 樽屋町	758-0054	萩市役所	758-8555

\*萩市役所専用の郵便番号は 758-8555です。

この店舗では、NTTのご支援をいただき設置しているインターネットコーナー、観光案内コーナー、研究物展示コーナー、簿記教室、ワープロ教室、また近隣の専門高校（徳佐・奈古・萩養護・水産・日置農業高校等）とも連携し生產品・加工品等の販売を行うなど、学校情報を地域に発信すると同時に生徒の視点で地域情報を収集することにも努め、地域との共生を目指した特色ある活動を展開しています。

毎週木曜日13時から17時まで開店する学校店では、生徒も商店街・経営者の一員としての自覚と責任をもって生き生きと活動に当たっている様子が見受けられ、また軒を共有する近隣の皆さんからの温かい御声援をいただく中で徐々に親しみのある店舗になりつつあるようです。

商店街の状況を含めて地域活性化は、萩市の大きな課題であるといえます。21世紀を担う若い世代が地域を知り、地域に愛着をもち、そこで将来を拓くことのできる芽をしっかりと育てていくことが、学校を含めた地域社会に求められていると考えます。

山口県立萩商業高等学校 教諭 植山 栄

## 今年 明治維新 130年

近代日本の幕開けとなった明治維新。今年、その明治維新から130年という節目の年であるということをご存じでしょうか。

1868年1月3日に始まった「鳥羽・伏見の戦」は、近代日本へ移り変わる上でも大きなきっかけとなりました。そして幕末からの激動の時代は終止符を打たれ、9月、ついに「明治」という新時代を迎えます。

## 青森県の歴史の道竣工

去る7月のネットワークでお伝えした「みちのく松陰道」が先日竣工しました。

この道は、松陰先生が江戸留学中、ロシアの船が北方の海に出没することを知り、その防備状況を確かめるべく脱藩覚悟で東北海防を訪ねて歩いた東北遊学の足跡をつないだ「歴史の道（遊歩道）」のことです。

今では、青森県や国道事務所の手で、広い意味で歴史を尋ね、意義を学ぶための道として、津軽半島の三厩村と小泊村間を結ぶ工事が進められていました。

その工事が全て完成し、平成10年の5月末頃には全線開通の竣工式が行われることとなりました。

幕末の世に日本に行く末を案じながら、東北から九州まで日本各地を訪ねた松陰先生。今でも各地に先生の足跡が確認できることは大変嬉しいことです。

今年（1998年）は、明治維新から130年目の節目です。「維新胎動の地」萩にゆかりの私たちがとしては、この松陰先生を始めとする萩の先達の姿を、風化させずに後世に正確に伝える努力を始める時かもしれません。お近くの方は、当時の人々がこの道をどんな思いで歩いたのか、歴史に思いをはせながら歩いてみては如何でしょうか。

## 戸籍謄抄本が郵送で取れます

萩出身者で本籍地を萩市に持つ方で、戸籍謄本・抄本が必要な場合、郵送でとれる制度があります。

もちろん請求できる方は、記載の本人や同世帯の方に限るなどプライバシーの保護には十分配慮されています。

- 1 本籍・戸籍筆頭者名・必要な人の氏名
- 2 謄本か抄本の別
- 3 必要通数
- 4 郵送依頼される方の住所・氏名

戸籍謄抄本 1通450円  
手数料の支払い方法  
前記の手数料額を定額小為替で同封してください。

請求先  
いずれの場合も、昼間連絡のつく電話番号を記入のうえ、切手を貼付した返信封筒を同封のうえ、左記へご請求ください。  
〒758-18555萩市江向510番地 萩市役所住民課  
問い合わせ 萩市の住民課（0838・25・3131内線230、231）へ

# 萩の地で大砲が作られていたことを「存じですか？」 郡司鑄造所の発掘調査

平成9年9月から10月にかけて、椿東無田ヶ原口（松陰神社前の月見川沿い）の郡司鑄造所の発掘調査を実施しました。これは、都市計画道路路船津中の倉線の改良に伴うもので、月見川を越える橋の橋桁に当たる部分の発掘を行いました。

郡司家はもともとは防府の鑄物師で塚本という名字でしたが、江戸時代のはじめに藩主に萩に召しだされ、「郡司讃岐」の名を拝領したものです。その後、8家に分かれて、防長2カ国の釣鐘や銅細工を担当しました。

折り長州藩の外国船砲撃に使われ、フランスに持ちかえられたが、現在は下関市に里帰りしています。

今回の発掘では、幕末長州藩の技術革新に係わる新資料の発見が期待されました。調査の結果、一辺の長さ2.7m、深さ4.5m以上という、石で築かれた巨大な穴が見つかりました。穴は調査区の外まで続いているので、全体の規模は更に大きくなりそうです。用途は不明ですが、この中に大砲や釣鐘の鑄型を入れて上から銅や鉄を流し込んだのではないかと、この説も出ています。また作業場の一部と思われる石垣も見つかりました。こちらも大部分は調査区外ですので、詳しい結果は今後の調査に委ねることになります。



郡司鑄造所発掘現場

査に委ねることになります。遺物としては、大量の土の鑄型や鑄造の際の金属のくずが出土しました。これらの分析を行えば、いろいろな事が分かるかと期待されます。郡司家の作品は、第2次世界大戦中の金属類の供出等で多くが失われましたが、まだ現存しているものも少なくありません。萩に帰省された折

りには、市内のお寺の釣鐘や半鐘などの銘文を調べてみてください。『郡司』と銘があると、それは郡司鑄造所で作られたものかも知れません。また、山口県外にあるものとしては、島根県出雲大社の三の鳥居が有名です。これは巨大な銅の鳥居を、全く継ぎ目無く鑄造しているということで、郡司家の技術の高さが伺えるのではないのでしょうか。また皆さんの周りに『郡司』に関する鑄造物等がありますら、ぜひご連絡下さい。問い合わせ 萩市教育委員会文化課（0838・25・3131内線269）へ



## 文化祭の紹介

### ◇萩工業高校文化祭

11月2日、萩工業高校で「めっちゃ×2（めっちゃめっちゃ）」をテーマにした文化祭を開催しました。このほか、手作りの電流イライラ棒や水口ケットなど、工業高校らしい模擬店も並び、大人から子どもまでが楽しめる文化祭でした。

萩工業高校の文化祭

### 萩商業高校の文化祭



マに文化祭が開催されました。毎年巨大な展示物を製作しますが、今年の展示物は、ポケットモンスターのカチエウ。大小2つが並んで、訪れる人々を迎えてくれました。このほか、手作りの電流イライラ棒や水口ケットなど、工業高校らしい模擬店も並び、大人から子どもまでが楽しめる文化祭でした。

### ◇萩商業高校文化祭

11月2日、萩商業高校でも文化祭が開催されました。こちらも例年どおり商業高校らしい模擬店が、会場せましく並んでいました。中でも、おもちやなどを販売しているコーナーでは、子どもが手にとって喜んでいました。リサイクル品コーナーや、クリスマス関連のグッズも並び、バラエティーに富んだ模擬店の前には多くの人が足を止めて、購入する商品を選んでいました。

## 同窓会だより

### □広島指月会

11月15日、広島指月会の総会が広島市の広島厚生年金会館で約60人の会員が出席して行われました。

当日は、浜田萩高等学校長、斉藤山口指月会副会長などの来賓の臨席をいただきました。懇親会では、グラスを片手にふるさと萩の思い出話や萩の特産品の入った福引き大会なども行われ会場は萩一色に染まりました。最後に来年の再会を約し、盛会の内に幕を閉じました。

### □たばな会関東支部

たばな会関東支部の総会が、11月28日東京赤坂・はあといん乃木坂で行われました。当日は、会員約60人が出席し、また林萩商業高等学校長、恩師の広瀬先生、河原理事長などの来賓が臨席されました。懇親会では、学校生活の思い出や近況についての話に花が咲いていました。また、会場に萩の特産品販売コーナーも設けられ、参加者たちも懐かしい萩の味を賞味しようと購入していました。

## 貴重な財産を後世に伝えたい

### 川島町内会が桂太郎旧宅を市に寄贈

川島の藍場川そばにある桂太郎旧宅と土地が、昨年12月15日に川島町内会から萩市に寄贈されました。

この旧宅は、明治42年に建てられたもので庭園とともに藍場川の歴史的景観を形成する主景の一つともなっています。昭和23年に子孫の桂太郎氏より当時の川島親睦会に寄贈され、川島町内会で永く保存管理されてきました。

今回の寄贈を受けて、市では旧宅地（建物、庭園など）を市文化財に指定し保存修理をして、内部を公開することになっています。

### 桂 太郎

弘化4年（1847）、萩藩士桂与一右衛門の長男として平安古に生まれました。嘉永2年（1849）3歳のとき川島のこの地に移り住みました。藩校明倫館に学び、戊辰戦争では奥羽地方鎮撫総督

桂太郎旧宅（萩市川島）

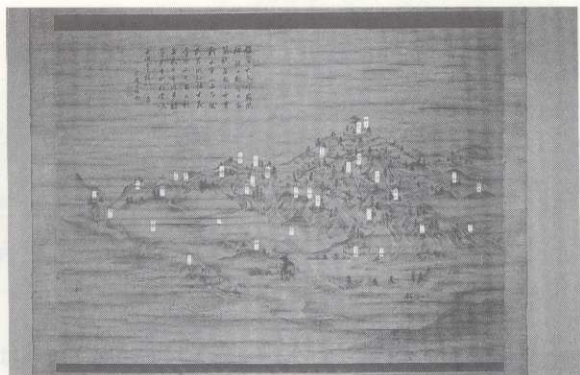


## 郡山城絵図と

### 妙孝大姉画像

萩市浜崎新町の浄土真宗万福寺には、毛利元就の居城であった郡山城の絵図が所蔵されています。

この絵図は、江戸時代の郡山城跡の様子を鳥瞰図的に描いたものです。向かって左上には、天保4年（1833）に萩藩士空道芝翁が書いた賛（画に添えられた詩や文）があり、元就の事績を漢詩に託して称えています。郡山城跡を図面的に描いた絵図はありますが、絵画的に描いた絵図はあまりありません。それだけに、この絵図は賛が添えられ描かれた時期も分かる、特



郡山城絵図

## 毛利元就ゆかりの史跡を訪ねて

筆に値するものといえます。万福寺は、毛利家の家臣光井氏が出家して、元就の居城であった安芸国高田郡吉田（現在、広島県高田郡吉田町）に禪寺を建立したのが始まりです。天正4年（1576）浄土真宗に改宗し、広島、山口を経て萩へ移りました。

い絹の布をかぶり、一に三つ星紋の入った上衣を着し、左手には数珠を持ち、出家した尼僧の姿に描かれています。この画像は、光楽寺の前身妙孝寺に伝来したものです。妙孝寺は弘元の継室の菩提寺として安芸国高田郡に創建されたといひ、彼女の法名をとつ

したが、後に浜崎新町という町名ができ紛らわしいので、元就の居城であった安芸国吉田にちなんで吉田町と名づけられたといひます。元就の孫輝元が萩を開府した際に、萩城の建設などに携わるため、安芸国からやって来た役人の宿にこの町が利用されたとい

うことに由来しています。その萩開府400年は、6年後の平成16年（2004）です。今まさに、萩の町の基礎づくりを行った、毛利氏の歴史を振り返り、その遺産を生かしながら、萩の町づくりの新たな一歩を踏み出すスタートラインに立っているといひます。

### 萩市郷土博物館

#### 樋口尚樹

このコーナーは今回が最終回です。



妙孝大姉画像

萩市今古萩町の浄土真宗光楽寺には、元就の父弘元の継室（NHKの大河ドラマでは杉の方、松坂慶子演）の画像が伝えられています。戦国時代に生きた女性の画像は、男性の画像に比べてほとんど伝わっていないだけに、たいへん貴重なものです。頭には白

て寺号としました。その後、毛利氏の防長移封にもなつて山口、次いで萩に移され、江戸時代を通して妙孝大姉の菩提寺として重んぜられました。

ところで、萩市の町名のひとつに吉田町があります。吉田町は初め新町と言っていました。

# 情報アラカルト

## 北海道地区

◆上田豊治「切り絵の世界」展～光と影とところ～  
 萩市在住の切り絵作家・上田豊治氏の北海道で初めての展覧会です。上田氏の作品には、萩の風景を題材としたものが多く、その精密機械で切り抜かれたような切り絵は訪れた人に強烈な印象を与えています。昨年9月に東京で開催された展覧会には小杉文部大臣や元NHKアナウンサーの草野仁さんなどの著名人も多く訪れました。

とき 1月20日(火)～26日(月)  
 ところ 札幌市中央区南一条西3-8・三越札幌店9F「三越ギャラリー」

### ◆山口県の物産と観光展

山口県のすぐれた物産観光資源を紹介します。萩市からは海産物、かまぼこ、夏みかん菓子、萩焼を出店します。

とき 1月20日(火)～26日(月)  
 ところ 札幌市中央区南一条西3-8・三越札幌店10F 催事場

## 東北地区

### ◆萩焼作家の個展

#### ◎守繁徹作陶展

とき 1月15日(木)～20日(火)  
 ところ 福島市・中合百貨店

## 関東地区

### ◆名作劇場「戸塚さく物語・大輪」

萩出身で戸塚刺しゅう協会創始者・戸塚さくさんを描いた物語です。明治、大正、昭和、歴史上もつとも変貌の20世紀をフランス刺しゅうの伝導ひとすじに生きぬいた、さく女史百歳波乱万丈の物語。

出演 五大路子(戸塚さく役)、久保明、磯野洋子ほか豪華キャスト

とき 1月9日(金)～1月18日(日)  
 ところ 東京都・東京芸術劇場

### ◆世田谷ボロ市

世田谷ボロ市に萩からも萩焼、焼ちくわ、夏みかん菓子などの特産品が展覧されます。

とき 1月15日(木)・16日(金)

## 萩への交通情報

### □飛行機(石見空港)

#### 石見・東京便

石見空港発11:30 → 東京羽田空港着12:50  
 (ANK576便)

石見空港発17:55 → 東京羽田空港着19:15  
 (ANK578便)

東京羽田空港発7:40 → 石見空港着9:20  
 (ANK575便)

東京羽田空港発14:35 → 石見空港着16:15  
 (ANK577便)

#### 石見・大阪便

石見空港発9:55 → 大阪伊丹空港着10:50  
 (ANK180便)

大阪伊丹空港発10:00 → 石見空港着11:00  
 (ANK179便)

### □高速バス

#### 東京・萩間

萩バスセンター発18:45  
 → 東京・品川バスターミナル着翌朝8:15

東京・品川バスターミナル発18:30  
 → 萩バスセンター着翌朝8:20

#### 大阪・萩間

萩バスセンター発20:35  
 → 大阪・あべの橋着翌朝6:42

大阪・あべの橋発22:40  
 → 萩バスセンター着翌朝8:35

#### 名古屋・萩間(1月6日まで)

萩バスセンター発20:00  
 → 名古屋・名鉄バスセンター着翌朝6:30

名古屋・名鉄バスセンター発22:00  
 → 萩バスセンター着翌朝8:45

#### 問い合わせ 防長高速バス予約センター

0834・32・7733

ところ 世田谷区世田谷1丁目・ボロ市通り周辺  
 交通機関 東急・小田急バス「上町」停留所下車。東急世田谷線「上町駅」か「世田谷駅」下車

### ◆会員に無料チケットを進呈「東京ドームふるさとフェア'98」

全国都道府県が一同に会しての物産販売・観光PR等を行う東京ドームふるさとフェア'98。山口県も海や山の幸、新しい特産品等の展示即売を行います。もちろん萩の特産品販売もあります。

とき 1月23日(金)～25日(日)

ところ 東京都文京区・東京ドーム

萩ネットワーク会員の方へ、当日の無料チケットを先着順50名の方に差し上げます。  
 申し込み・問い合わせ 山口県東京物産観光事務所(03・3231・1863)へ

### ◆山口県の物産と観光展

山口県のすぐれた物産観光資源を紹介します。萩市からは海産物、かまぼこ、夏みかん菓子、萩焼を出店します。

とき 2月3日(火)～8日(日)

ところ 東京都・三越日本橋店

### ◆萩焼作家の個展

#### ◎納富晋個展

とき 3月17日(火)～3月22日(日)

ところ 東京都・三越新宿店

#### ◎日本現代工芸美術展

萩焼作家・田中秀男、田中克敏、中村真一、松野龍司、吉賀将夫の作品が出品されます。

とき 3月26日(木)～4月4日(土)

ところ 東京都台東区上野・東京都美術館

## 中部地区

### ◆萩焼作家の個展

#### ◎守繁徹作陶展

とき 3月13日(金)～19日(木)

ところ 岐阜市・近鉄百貨店

## 関西地区

### ◆名作劇場「戸塚さく物語・大輪」

萩出身で戸塚刺しゅう協会創始者・戸塚さくさんを描いた物語です。明治、大正、昭和、歴史上もつとも変貌の20世紀をフランス刺しゅうの伝導ひとすじに生きぬいた、さく女史百歳波乱万丈の物語。

出演 五大路子(戸塚さく役)、久保明、磯野洋子ほか豪華キャスト

とき 1月20日(火)～1月25日(日)

ところ 大阪市・大阪サンケイホール

### ◆萩焼作家の個展

#### ◎岡田仙舟・裕父子展

とき 3月12日(木)～3月18日(水)

ところ 大阪市北区梅田・阪神百貨店

#### ◎三輪龍作・企画展「つくり手たちの原像」

とき 3月21日(土)～5月21日(木)

ところ 滋賀県甲賀郡信楽町・滋賀県立陶芸村美術館

## 山口県関係

### ◆毛利博物館企画展「正月飾り」

毛利家伝統の正月飾りを中心に、伊勢物語かるた・料紙硯箱など、遊戯具・文具や吉祥画などを展示して大名家の新年の行事を紹介。

とき 1月4日(日)～1月25日(日)

## 山口県立萩美術館・浦上記念館だより

### ◆年末年始の開館状況

年末は12月28日(日)まで開館しています。年始は1月4日(日)から開館します。

### ◆展覧会の紹介

#### ◆中国山東省木版年画「新春のいのり」展

とき 12月26日(金)～3月1日(日)(休館日・月)

ところ 山口県立萩美術館・浦上記念館

観覧料 一般730円、学生510円

※なお、観覧料は高校生以下、身体障害者手帳・戦傷病者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳所持者とその介護者、70歳以上の人、生活保護を受けている人は無料です。但し、身分証明書が必要です。

山口県立萩美術館・浦上記念館 萩市平安古

電話 0838・24・2400

ところ 防府市・毛利博物館

### ◆毛利博物館企画展「お雛さま」

毛利家伝来の有職雛の段飾りのほか、雛道具・雛衣装及び女子の節句に関連の諸道具や美術品を展示。

とき 2月19日(木)～3月29日(日)

ところ 防府市・毛利博物館

開館時間 いずれも午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

※休館日は毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は、翌日が休館)

### ◆上田豊治・切り絵展

萩市在住の切り絵作家・上田豊治の個展が開催されます。

とき 3月10日(火)～3月15日(日)

ところ 山口市中河原・クリエイティブ・スペース「赤れんが」

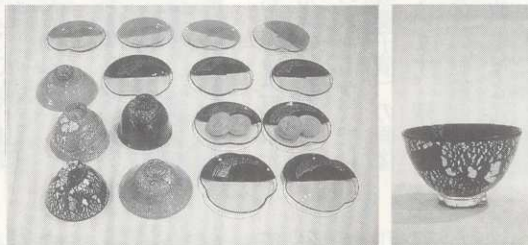
## 萩市関係

### ◆会津塗の萩ガラス新作展

会津塗を施した萩ガラスの新作を展示します。

とき 1月1日(木)～1月15日(木)

ところ 萩市越ヶ浜・萩ガラス工房展示室



会津塗を施した萩ガラス

## テレビ

### ◆NHKスペシャル「街道をゆくー長州路/肥薩のみち」NHK総合テレビ

司馬遼太郎原作の「街道をゆく」取材し、放映するもの。昨年11月、長州路の取材のほか明倫小学校での朗唱や授業などを取材。

朗読 田村高廣

放映予定 2月15日(日)午後9時～

### ◆おもしろ学園・ハッピークイズ TSS、OHK、TSK、TYS

この番組は、中国5県内を再発見していく番組です。今回は、萩越ヶ浜・笠山の椿群生林から中継されます。放映予定 2月1日(日) TSS、OHK、TSK=午前9時～9時30分、TYS=午前10時15分～10時45分

### ◆NHK 生活ほっとモーニング～(仮)私の青春時代～ NHK総合

出演 石井幹子、財津和夫

照明デザイナーとして世界的に活躍している石井幹子は、日本でのデビューは萩市民館のロビー・大ホールの照明でした。

放映予定 1月14日(水) 午前8時35分～9時28分

## 書籍

### ◆「吉田松陰 誇りを持って生きる！」 森友幸照著 すばる舎

維新の立役者・吉田松陰の思想から、危機に面したときの考え方、行動のあり方、そして人の育て方を学ぼうとする書。現代の日本を生きるビジネスマンへの道標になるかも。

定価 1500円(税別)

### ◆写真集「青森県歴史の道 みちのく松陰道を行く」 伝法守(でんぼう まもる)著

八戸市根城中学校の伝法教諭が、吉田松陰の記した「東北遊日記」の訪問地を5年の歳月をかけて写真に収めたもの。昨年発行したが、好評につき完売。青森県立図書館や八戸市立図書館などに所蔵されており、閲覧できる。

### ◆週刊朝日増刊「司馬遼太郎が語る日本ー未公開講演録」 週刊朝日

司馬遼太郎の講演録を掲載したもの。「松陰と河井継之助の死」、「幕末三藩(長州・薩摩・会津)ー幕末の京都でしのぎを削った長州・薩摩・会津の三藩。京都の公家社会を取り込むことに成功した長州と薩摩。教養を行動で示さざるをえなくなった会津。それぞれに原点在り、それぞれにあった武士道を語る講演」など。

定価 820円(税込み)